

1. 動作保障環境の確認

ご利用のパソコンが下記要件（1）（2）を満たしているか確認してください。

（1）ハードウェア

項目	要件
パソコン	Windows パソコン
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	32bit 版：1.0GB 以上を推奨 64bit 版：2.0GB 以上を推奨
ハードディスク	1 ドライブの空き容量が 1GB 以上
ディスプレイ	1024×768 ピクセル（XGA）以上の解像度

（2）ソフトウェア

項目	要件
OS（基本ソフト） （※1）	Windows8.1 エディションなし、Pro（32bit 版/64bit 版） Windows10 Home/Pro（32bit 版/64bit 版）
ブラウザ	Microsoft Edge（Chromium 版）（バージョン 89 以上） Google Chrome（バージョン 89 以上） ※Microsoft Edge の IE モードは対応していません。
.NET Framework （※2）	.NET Framework 4.6.1 以上 ※Windows8 以降の OS では、購入時より「.NET Framework 4.6.1」以上のバージョンがインストールされています。バージョンの確認方法は次ページの「（補足）.NET Framework のバージョン確認方法」をご確認ください。

（※1）Windows11 は動作保証外となります。（2022 年 3 月 9 日時点）

（※2）.NET Framework が入っていない場合は、マイクロソフト社のホームページを参照の上、インストールをしてください。マイクロソフト社のサポート終了が見込まれるバージョンをお使いの場合には、システム部門等にご相談いただき、サポート中のバージョンへの更新をご検討ください。

【Windows8.1 をご利用の場合】

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/dotnet/framework/install/on-windows-8-1>

【Windows10 をご利用の場合】

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/dotnet/framework/install/on-windows-10>

2. (補足) .NET Framework のバージョン確認方法

.NET Framework のバージョンは、ご利用の OS により確認方法が異なります。

① Windows 8.1 の場合

「コントロールパネル」－「プログラムのアンインストール」の一覧表示よりご確認ください。

② Windows 10 の場合

Windows 10 では画面上より確認することができず、レジストリエディタで確認をします。レジストリエディタは設定を変更すると不具合が発生する可能性もあるため、どうしてもバージョンの確認をしなければならない場合のみ行ってください。

(1) スタートメニューの[ファイル名を指定して実行]を選択し、「regedit」と入力し、[OK]を選択します。(regedit を実行するには管理者権限が必要です。)

(2) レジストリ エディターで、次のサブキーを開きます。

HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥NET Framework Setup¥NDP¥v4¥Full

※Full サブキーが存在しない場合は、.NET Framework 4.5 以降はインストールされていません。

(3) 名前「Release」、型「REG_DWORD」のデータを確認します。括弧で記載された番号がバージョンと対応していますので、下記表より確認をしてください。

表に記載のキーが存在しない場合は、.Net Framework 4.5 以降はインストールされていません。

表. .Net Framework のバージョン対応表

値の内容	対応するバージョン	値の内容	対応するバージョン
378389	.NET Framework 4.5	394806	.NET Framework 4.6.2
378675	.NET Framework 4.5.1	460798	.NET Framework 4.7
378758	.NET Framework 4.5.1	460805	.NET Framework 4.7
379893	.NET Framework 4.5.2	461308	.NET Framework 4.7.1
393295	.NET Framework 4.6	461310	.NET Framework 4.7.1
393297	.NET Framework 4.6	461808	.NET Framework 4.7.2
394254	.NET Framework 4.6.1	461814	.NET Framework 4.7.2
394271	.NET Framework 4.6.1	528040	.NET Framework 4.8
394802	.NET Framework 4.6.2	528049	.NET Framework 4.8

3. ブラウザの設定

Microsoft Edge もしくは Google Chrome にて、それぞれキャッシュクリアとポップアップの許可登録をしてください。

【Microsoft Edge の設定方法】

本資料の 4 ページ～ 9 ページに記載しております。

【Google Chrome の設定方法】

本資料の 10 ページ～ 16 ページに記載しております。

3.1 Microsoft Edge (Chromium 版)

Microsoft Edge (Chromium 版)で電子入札システムを利用する前（複数の電子入札システムを利用する予定がある場合は、いずれか1つの電子入札システムを利用する前）に、以下の「キャッシュクリア」と「ポップアップ許可の登録」を行ってください。

これらの操作は、初回利用時には必ず実施してください。

なお、電子入札システムの操作で不具合が発生した場合、再度これらの操作を行うことで改善されることがあります。

3.1.1 キャッシュクリア

(1) Microsoft Edge を起動し、ウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックし、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



- (2) 左側のメニューにある「プライバシー、検索、サービス」をクリックし、表示された画面の「閲覧データをクリア」にある「クリアするデータを選択」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the Microsoft Edge settings page for privacy and tracking prevention. The left sidebar contains a menu with 'プライバシー、検索、サービス' (Privacy, Search, Services) highlighted. The main content area is titled 'トラッキングの防止' (Tracking Prevention) and includes a '追跡防止' (Tracking Prevention) section with three levels: '基本' (Basic), 'バランス' (Balanced), and '厳重' (Strict). Below this is a 'ブロックされたトラッカー' (Blocked Trackers) section and an '例外' (Exceptions) section. At the bottom, there is a '閲覧データをクリア' (Clear browsing data) section with a 'クリアするデータを選択' (Select data to clear) button highlighted in a red box.

設定

設定の検索

プロフィール

プライバシー、検索、サービス

外観

起動時

新しいタブ ページ

共有、コピー、貼り付け

Cookie とサイトのアクセス許可

既定のブラウザー

ダウンロード

ファミリー セーフティ

言語

プリンター

システム

設定のリセット

スマートフォンとその他のデバイス

Microsoft Edge について

お使いのブラウザーは組織によって管理されています

弊社ではお客様のプライバシーを尊重しています。
弊社では、お客様が必要とする透明性と制御を提供して、お客様のプライバシーを常に保護し、尊重します。プライバシーに対する取り組みについての詳細

トラッキングの防止 ⓘ

Web サイトでは、トラッカーを使用して閲覧に関する情報を収集します。Web サイトでは、この情報を使用して、サイトの改善やパーソナル設定された広告などのコンテンツの表示を行う場合があります。一部のトラッカーでは、ユーザーの情報を収集し、アクセスしたことがないサイトにその情報を送信することがあります。

追跡防止

基本

- すべてのサイトではほとんどのトラッカーを許可する
- コンテンツと広告がパーソナル設定される可能性があります
- サイトは適切に機能します
- 既知の有害なトラッカーをブロックします

バランス (推奨)

- アクセスしたことがないサイトからのトラッカーをブロックします
- コンテンツと広告はほとんどパーソナル設定されない可能性があります
- サイトは適切に機能します
- 既知の有害なトラッカーをブロックします

厳重

- すべてのサイトから送られるトラッカーの大部分をブロックします
- コンテンツと広告はほとんどパーソナル設定が最小限に抑えられる場合があります
- サイトの一部が機能しない可能性があります
- 既知の有害なトラッカーをブロックします

ブロックされたトラッカー
ユーザーの追跡がブロックされているサイトを表示する >

例外
選択したサイトですべてのトラッカーを許可する >

InPrivate で閲覧するときは、常に「厳密」な追跡防止を使用する

閲覧データをクリア

これには、履歴、パスワード、Cookie などが含まれます。このプロフィールのデータのみが削除されます。データの管理

今すぐ閲覧データをクリア

クリアするデータを選択

ブラウザーを閉じるたびにクリアするデータを選択する >

- (3) 「Cookie およびその他のサイトデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」のチェックボックスをチェック☑してから、「今すぐクリア」ボタンをクリックします。

報を収集します。Web サイトでは、この情報を使用して、サイトの改善やパーソナル設定された広
のトラッカーでは、ユーザーの情報を収集し、アクセスしたことがないサイトにその情報を送信すること

閲覧データをクリア

時間の範囲

すべての期間

閲覧の履歴
2 個の項目。アドレス バーにオートコンプリートが含まれています。

ダウンロードの履歴
なし

Cookie およびその他のサイト データ
7 個のサイトから。ほとんどのサイトからサインアウトします。

キャッシュされた画像とファイル
8.0 MB を解放します。一部のサイトでは、次回のアクセス時に読み込みが遅くなる可能性があります。

同期がオフになっています。同期をオンにすると、このデータは
サインインしている同期されたすべてのデバイスで
消去されます。このデバイスからのみ閲覧データを消去するには、最初にサインアウトに移動します。

今すぐクリア キャンセル

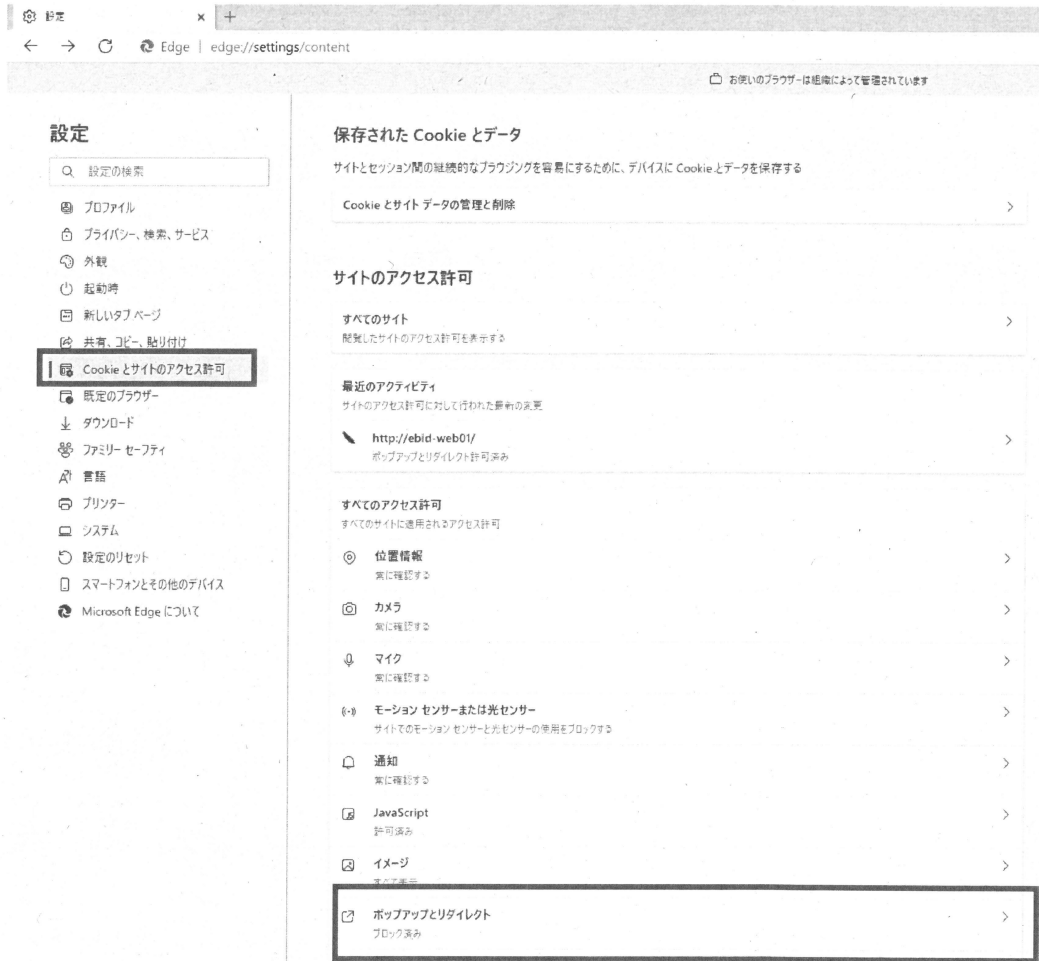
クリアするデータの選択

3.1.2 ポップアップ許可の登録

(1) Microsoft Edge を起動し、ウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックし、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



(2) 画面左側のメニューの「Cookie とサイトのアクセス許可」をクリックして、表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



(3) 「許可」欄の右にある「追加」を押下します。



(4) 以下のURLを入力し、「追加」ボタンをクリックします。

https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp

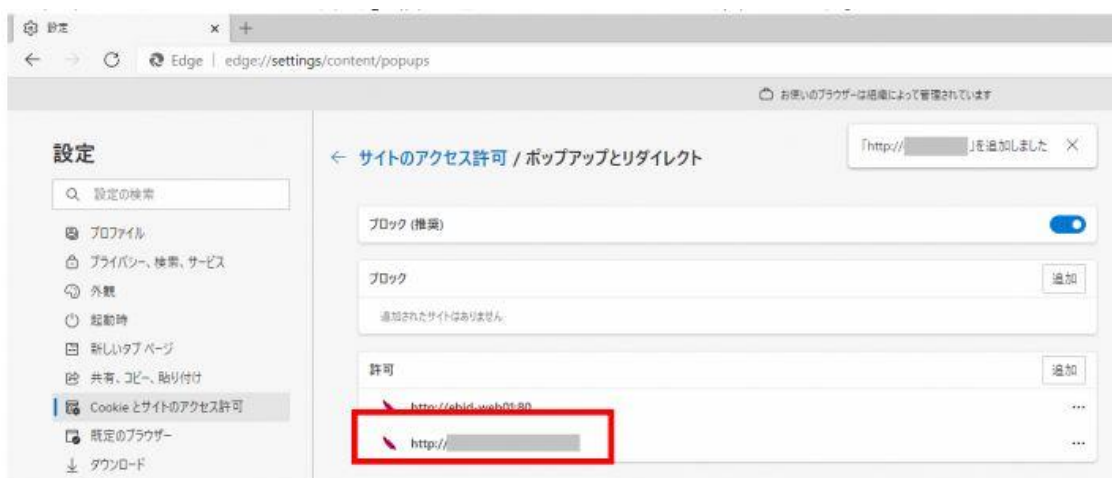
https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp

https://www.cydeen-cloud.ebs.fwd.ne.jp

https://www.cydeen-cloud.epi.fwd.ne.jp



(5) 入力したURLが「許可」欄に追加されていることを確認します。



Microsoft Edge の設定は以上です。画面を×ボタンで閉じてください。

3.2 Google Chrome

Google Chrome で電子入札システムを利用する前（複数の電子入札システムを利用する予定がある場合は、いずれか1つの電子入札システムを利用する前）に、以下の「キャッシュクリア」と「ポップアップ許可の登録」を行ってください。

これらの操作は、初回利用時には必ず実施してください。

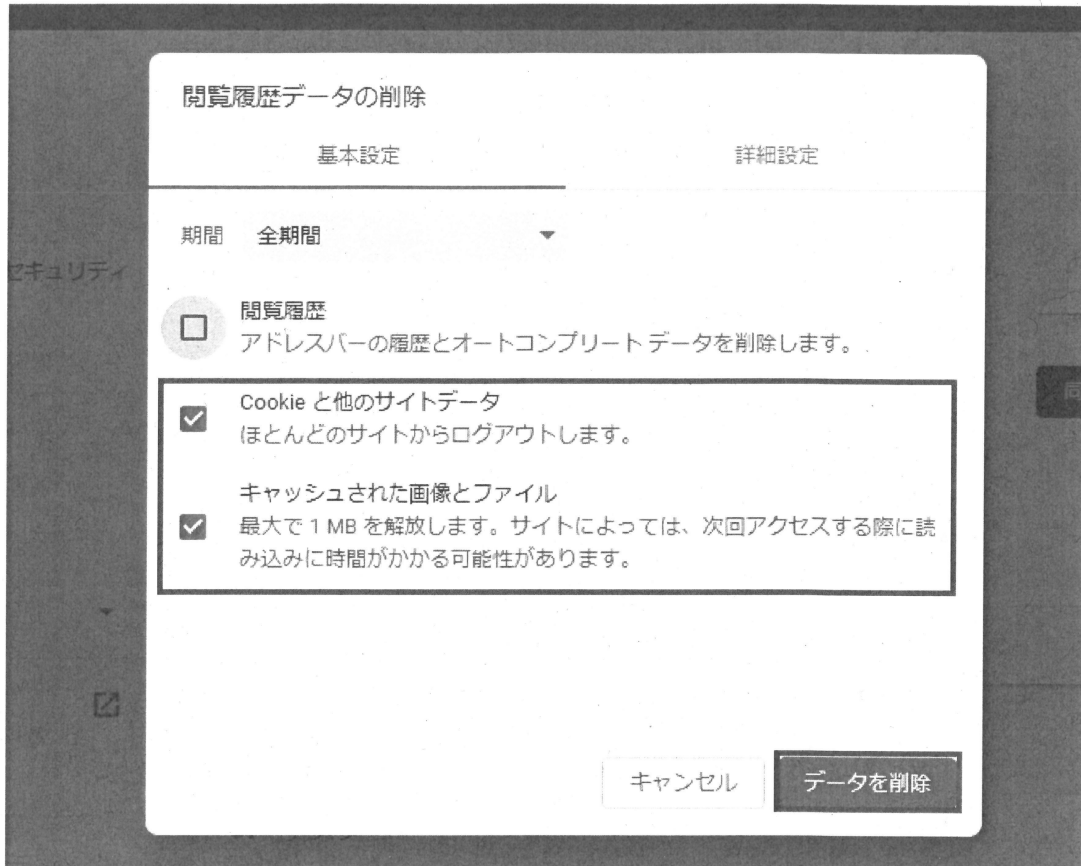
なお、電子入札システムの操作で不具合が発生した場合、再度これらの操作を行うことで改善されることがあります。

3.2.1 キャッシュクリア

- (1) Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「その他のツール」にマウスポインタを合わせ、表示されるサブメニューの「閲覧履歴を消去…」をクリックします。



- (2) 「Cookie と他のサイトデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」のチェックボックスをチェック してから、「データを削除」ボタンをクリックします。



3.2.2 ポップアップ許可の登録

(1) Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「設定」をクリックします。



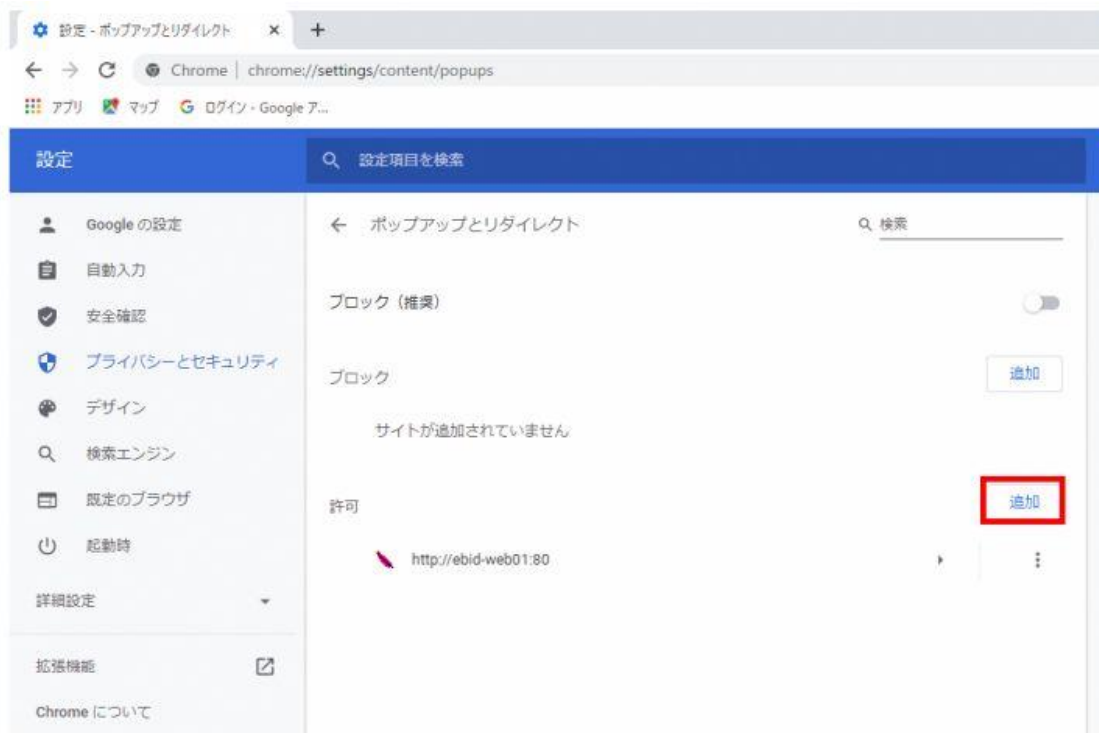
(2) 画面左側のメニューの「プライバシーとセキュリティ」をクリックして、表示された一覧から「サイトの設定」をクリックします。



(3) 表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



(4) 「許可」欄の右にある「追加」ボタンをクリックします。



(5) 以下のURLを入力し、「追加」ボタンをクリックします。

`https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp`

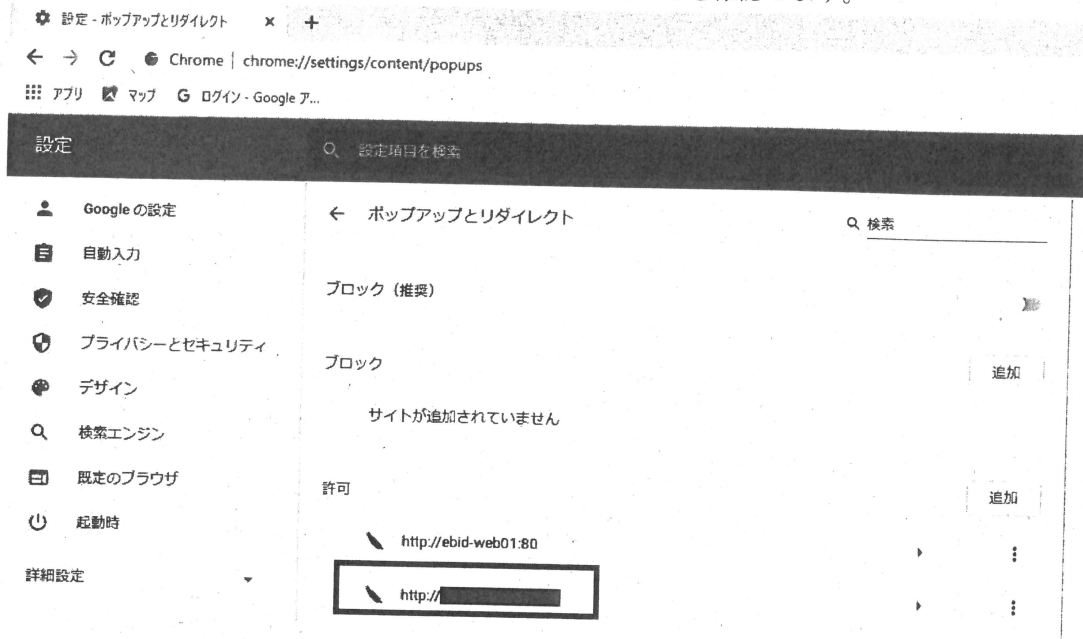
`https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp`

`https://www.cydeen-cloud.ebs.fwd.ne.jp`

`https://www.cydeen-cloud.epi.fwd.ne.jp`



(6) 入力した URL が「許可」欄に追加されていることを確認します。



Google Chrome の設定は以上です。画面を×ボタンで閉じてください。